



第六次 筑紫野市総合計画

～自然と街との共生都市 ひかり輝くふるさと ちくしの～

令和 2 年度 ▶ 令和 5 年度

⑥ 第六次筑紫野市総合計画の策定にあたって



本市は、昭和 47（1972）年 4 月の市制施行以来、緑豊かな自然と交通の利便性、そして万葉の頃から続く歴史や文化といった環境や特性を活かし、自然と街との共生都市として成長を続けてきました。

平成 28（2016）年 4 月には、従来の計画期間を 4 年間へ短縮し、社会情勢の変化に柔軟に対応することができる計画として「第五次筑紫野市総合計画」を策定し、将来都市像である「自然と街との共生都市 ひかり輝くふるさと ちくしの」の実現に向けて、「行財政改革」、「産業・雇用をつくる」、「生活をまもる」、「共助社会づくり」、「未来をつくる」の 5 つの政策を定め、着実にまちづくりを進めてきました。

この間、全国の地方自治体では人口減少や少子高齢化の進行、地方分権による権限の移譲、住民ニーズの多様化、地震や豪雨といった大規模自然災害の発生等、かつて経験したことのない様々な変化や問題に直面しており、その対応が喫緊の課題となっています。

このたび策定した「第六次筑紫野市総合計画」は、人口減少問題への対応を始めとした様々な課題に総合的かつ計画的に対応することに加え、多くの先達そして市民の皆さまが築き上げてきたまちづくりの礎をより一層強固なものとし、これまでの 50 年そしてこれからの 50 年に向けたまちづくりへの歩みを確かなものにする実現性の高い計画として策定いたしました。

本計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆さま、そして慎重かつ熱心なご審議により貴重なご意見、ご提言を賜りました筑紫野市総合計画審議会委員の皆さま、多大なご尽力をいただきました関係団体の皆さまに対し、心から感謝申し上げますとともに「ひかり輝くふるさと ちくしの」の実現に向けた市政の推進に対しまして、今後とも格段のご協力を賜りますようお願いいたします。

令和 2 年 4 月 筑紫野市長 藤田 陽三

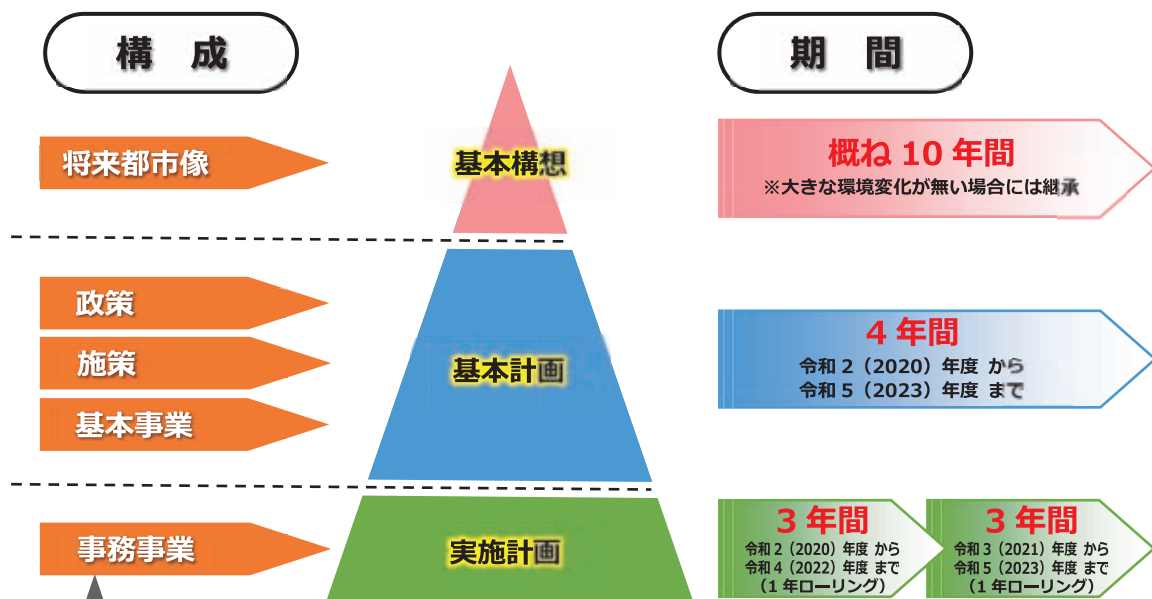
⑦ 総合計画の概要

総合計画は、市が目指す姿やその実現に向けた環境変化及び課題等を市民と共有し、まちづくりに向けた様々な取り組みをバランス良く効率的に進めていくための基本的な指針となるもので、市政全般における政策や施策等を体系化したものです。第六次筑紫野市総合計画策定の基本姿勢及び計画の構成と期間については以下の通りです。

計画策定の基本姿勢

- (1) これまでの将来都市像を継承した計画
- (2) 時代の変化に対応できる計画
- (3) 財政状況に応じた実現性の高い計画
- (4) 経営資源の選択と集中による実効性のある計画
- (5) 地域コミュニティとのまちづくりを促進できる計画
- (6) 目標と成果による効果的な進行管理ができる計画

計画の構成と期間



「事務事業」は、総合計画で定める「基本事業」の「目指す姿」を実現するための個別具体的な取り組みであり、本計画書内には記載していません。総合計画の推進に寄与する新たな事務事業等は、毎年度「実施計画」として策定・公表を行います。

⑤ 将来都市像と5つの政策

将来都市像「自然と街との共生都市 ひかり輝くふるさと ちくしの」を実現するため、次の5つの政策を定めま
す。また、政策の実現に向けて28の施策、122の基本事業を設定し、まちづくりを進めます。



⑥ 第六次筑紫野市総合計画における重点施策

将来都市像を実現するためには、5つの政策と、政策の実現手段である28の施策すべてを着実に進めていく必要
があります。しかしながら、本市を取り巻く様々な環境変化等に的確に対応し、実効性のあるまちづくりを進めて
いくためには、限られた経営資源を適切に配分する選択と集中が不可欠です。このことから、計画期間内で特に力
を入れて取り組む「重点施策」を5つ設定し、人的・財政的資源の重点配分を行い、特に成果の向上を目指します。

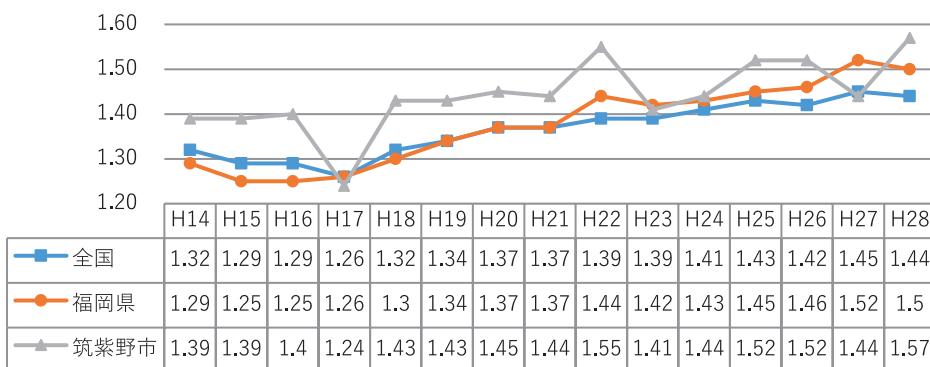
5つの重点施策

- 重点施策 1** 高尾川・鷲田川の浸水対策の推進 (施策 7 - 基本事業 1)
- 重点施策 2** 地域コミュニティによるまちづくりの深化 (施策 14 - 基本事業 1)
- 重点施策 3** 筑紫駅西口土地区画整理事業の推進 (施策 28 - 基本事業 1)
- 重点施策 4** 未来に繋ぐ少子化対策 ~子育て支援と教育環境の充実~ (施策 17 - 基本事業 4、施策 18 - 基本事業 1)
- 重点施策 5** 高齢者を見守り、支えあう地域づくり ~地域包括ケアシステムの推進~ (施策 10 - 基本事業 2~5)

人口動向と将来展望

出生率の推移

筑紫野市の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子どもの数）は全国及び福岡県平均と比較してやや高い状況で推移していますが、将来的に人口を維持していくために必要とされる2.07には届いていません。



資料：人口動態調査（全国、福岡県）、福岡県保健環境研究所算出データ（筑紫野市）

人口移動の状況

筑紫野市の平成26（2014）～30（2018）年間の人口移動は、転入・転出ともに県内移動が約6割、県外移動が約4割となっています。

県内移動においては、転入・転出の多くが近隣自治体間のものとなっています。

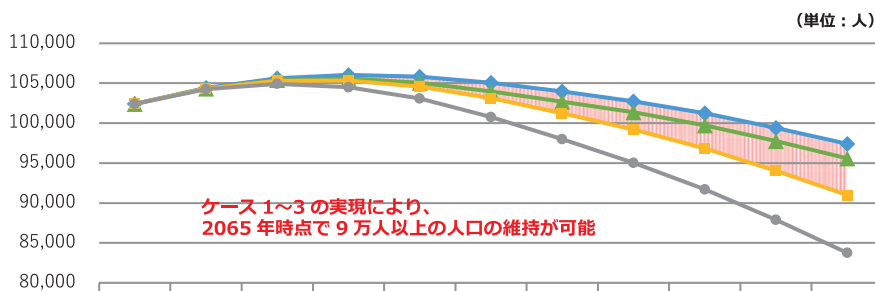
人口移動に伴う社会増減数は、県内・県外ともに転入超過となっており、筑紫野市へ人口が流入しています。



資料：福岡県の人口と世帯

人口の将来展望

市が適切な取り組みを実施することで、将来的に「出生率が改善する」とともに、「転入超過の状況が維持される」と仮定した3つのケースで推計した場合、令和47（2065）年時点で9万人以上の人口を維持できる結果となっています。（※市独自推計ベース）



ケース	合計特殊出生率
1	令和12（2030）年：1.8達成 令和22（2040）年：2.07達成
2	令和17（2035）年：1.8達成 令和27（2045）年：2.07達成
3	令和22（2040）年：1.8達成

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年
ケース1	102,404	104,400	105,600	106,040	105,830	105,060	103,960	102,730	101,240	99,410	97,410
ケース2	102,404	104,350	105,400	105,590	105,050	103,980	102,710	101,360	99,740	97,770	95,590
ケース3	102,404	104,330	105,290	105,340	104,590	103,120	101,250	99,200	96,840	94,050	91,000
市独自推計	102,404	104,240	104,920	104,490	103,080	100,780	98,020	95,050	91,710	87,900	83,750

※合計特殊出生率1.8：若い世代の、結婚・子育ての希望を実現した場合に向上が見込まれる出生率です。
 ※合計特殊出生率2.07：将来的に人口を維持していくために必要とされる出生率（人口置換水準）です。

⑥ 第六次筑紫野市総合計画「政策・施策・基本事業」一覧表

掲載用語解説

目指す姿：「施策」が目指す、将来の筑紫野市の姿です。

指標名：「施策」が目指す姿の達成度を表す指標（モノサシ）です。

基準値：計画期間開始前の状況（基本的に平成30年度の実績）を示す数値です。

目標値：計画期間終了時点（令和5年度）の目標値です。

政策 1 行財政改革 ～ムダを省いた効率的な行財政の確立～

施策 1 計画行政と効率経営の推進

目指す姿 計画的かつ効率的な行財政運営により、安定した自治体経営が実現しています。

指標名	基準値	目標値
総合計画の目標値に対する達成度（施策）	65.0%	70.0%
総合計画の目標値に対する達成度（基本事業）	59.0%	70.0%
市民一人当たりの借入金残高	267千円	260千円

基本事業名

1. 経営資源の有効活用
2. 健全な財政運営
3. 自主財源の確保
4. 公有財産管理

施策 2 人材育成と組織の整備

目指す姿 業務に的確に対応でき、市民の期待に応えられる人材・組織となっています。

指標名	基準値	目標値
組織・職員の抱える問題・行政課題に関し、迅速かつ適切に対応できていると思う職員の割合	53.6%	70.0%
職場内の協力体制が整っており、円滑に業務を推進できていると思う職員の割合	81.4%	85.4%

基本事業名

1. 人材育成による行政サービスの向上
2. 機能的・効率的な組織づくり
3. ICTを活用した業務効率化などの働き方改革の推進

施策 3 公正・公平な事務執行

目指す姿 市が行う事務手続きや窓口業務などが適正に執行され、市民サービスが向上しています。

指標名	基準値	目標値
市が行う事務手続きや窓口業務が適正かつ円滑に執行されていると思う市民の割合	82.8%	89.0%

基本事業名

1. 各種証明書の正確な交付
2. 適正な課税事務
3. 適正な会計事務
4. 情報システムの適切な管理
5. 議会事務局の運営
6. 選挙管理委員会事務局の運営
7. 監査委員事務局の運営

政策 2 産業・雇用をつくる ～まちを元気にする地域経済の活性化～

施策 4 地域に活力をもたらす産業・雇用の創出

目指す姿 創業・開業や市内における消費拡大等により、にぎわいや雇用の場が創出され、地域経済が活性化しています。

指標名	基準値	目標値
市内事業所数	2,272社	2,370社
市内従業者数	24,119人	25,038人

基本事業名

1. 中小企業の経営支援
2. 市内・地元商店街における消費の拡大
3. 創業・開業の支援
4. 就労の促進

施策 5 農林業の振興

目指す姿 担い手農家の安定経営のもと、安全・安心な農産物が安定供給されているとともに、豊かな森林が保全されています。

指標名	基準値	目標値
担い手農家に集約されている農地面積の割合	42.9%	46.7%
農産物収穫量	3,332t	3,332t

基本事業名

1. 農業を担う人づくり
2. 農業生産基盤の整備・保全
3. 有害鳥獣の駆除
4. 消費者が求める農産物の供給
5. 畜産の振興
6. 森林の保全
7. 農業委員会事務局の運営

施策 6 観光の振興

目指す姿 観光客が増え、地域経済が活性化されています。

指標名	基準値	目標値
観光入込客数	1,786千人	1,791千人
観光入込客の一人当たり消費額	2,040円	2,315円

基本事業名

1. 観光資源の活用
2. 観光推進体制の充実
3. 観光情報の発信

政策3 生活をまもる ～安全安心のまちづくり 健康で笑顔輝くまちへ～

施策7 防災・減災対策の推進

目指す姿 行政及び市民・地域の防災対策が推進され、被害が最小限に抑えられています。

指標名	基準値	目標値
自然災害による被災世帯・事業所数	4件	0件
自然災害による死者・行方不明者・負傷者数	0人	0人
火災発生件数	13件	10件
火災による死者・負傷者数	4人	1人

基本事業名

1. 浸水対策の推進 **重点**
2. 防災意識の向上
3. 災害情報の充実
4. 災害時避難体制の確立
5. 消防体制の整備

施策8 暮らしの安全対策の推進

目指す姿 犯罪や交通事故、消費者トラブルが少なく、安全な暮らしができるまちになっています。

指標名	基準値	目標値
市民生活に身近な犯罪の認知件数	375件	370件
消費生活関係のトラブルにあった市民の割合	8.9%	8.5%
人口千人当たりの交通事故発生件数	5.8件	5.8件

基本事業名

1. 犯罪に強い地域づくり
2. 交通安全対策の推進
3. 賢い消費者の育成
4. 空家対策の推進

施策9 健康づくりの推進

目指す姿 健康寿命が延伸され、いつまでも健康に暮らすことができます。

指標名	基準値	目標値
健康だと思う市民の割合	79.5%	83.0%

基本事業名

1. 疾病の予防と健康管理
2. 生活習慣の改善とこころの健康づくり
3. 健康を支える環境の整備
4. 健全な食生活の推進

施策10 高齢者福祉の充実 ～地域包括ケアシステムの推進～

目指す姿 高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるようになっています。適切な介護サービスの提供が受けられ、その有する能力に応じた日常生活ができるようになっています。

指標名	基準値	目標値
65歳から74歳までの高齢者で自立している人の割合	96.9%	97.0%
介護保険利用中で在宅生活している高齢者の割合	84.9%	87.4%

基本事業名

1. 社会参加と生きがいづくり
2. 介護予防の推進 **重点**
3. 日常生活の支援 **重点**
4. 認知症施策の推進 **重点**
5. 在宅医療・介護連携の推進 **重点**
6. 高齢者の人権擁護
7. 介護保険の適切なサービス利用

施策11 障がい者福祉の充実

目指す姿 障がい者等の自立と社会参加が促進され、安心して暮らせる福祉のまちづくりが進んでいます。

指標名	基準値	目標値
「障害福祉サービス」の延べ利用者数	1,371人	1,884人
在宅で生活している65歳未満の障がい者の割合	96.3%	96.3%

基本事業名

1. 自立生活の支援
2. 地域生活支援の基盤づくり
3. 社会参加の促進と就労支援
4. 障がい者の人権擁護

施策12 セーフティネットの推進

目指す姿 社会保障制度の意義が理解され、医療や生活保障が必要な人が受けられています。

指標名	基準値	目標値
セーフティネットの取り組みに関する満足度	91.7%	91.7%

基本事業名

1. 国民健康保険の健全な運営
2. 後期高齢者医療費の適正化
3. 生活保護世帯の自立助長
4. 生活困窮者の支援
5. 市営住宅の維持管理

施策13 人権尊重のまちづくり

目指す姿 人権が侵害されない市民生活ができるようになっています。男女の人権が尊重され、あらゆる分野に平等に参画しています。

指標名	基準値	目標値
この1年間に人権侵害を受けたことがある市民の割合	11.6%	8.0%
男女があらゆる分野で平等に参画できていると思う市民の割合	17.8%	25.0%

基本事業名

1. 人権教育及び啓発の推進
2. 同和問題の解決
3. 男女平等意識づくりと女性活躍推進
4. 女性の人権擁護

政策 4 共助社会づくり ～いきいきと元気の協働のまちへ～

施策 14 地域コミュニティによるまちづくり

目指す姿 地域住民が主体となり、地域課題の解決や地域の魅力を活かしたまちづくりが進められています。

指標名	基準値	目標値
地域（コミュニティ、行政区等）において、まちづくりが進められていると思う市民の割合	67.2%	75.2%

基本事業名

1. 地域コミュニティ活動の充実 **重点**
2. 地域コミュニティ活動施設の利用促進
3. NPO・ボランティア活動の促進

施策 15 地域福祉の推進

目指す姿 高齢・障がい・介護・子育てなどによる生活課題を抱えても、身近な支援を受けながら、お互いを認めあい、支えあいながら、だれもが安心して自立した生活ができる地域社会になっています。

指標名	基準値	目標値
相互扶助で地域福祉ができていると思う市民の割合	20.9%	24.9%

基本事業名

1. 地域で支えあい、助けあう仕組みづくり
2. 多様なニーズに対応する仕組みづくり
3. 地域福祉を支え、推進する人や組織づくり

施策 16 開かれた市政の推進

目指す姿 行政情報がきちんと伝わって理解され、市民の意見が市政に活かされています。

指標名	基準値	目標値
市からの情報提供の内容や量が十分だと思う市民の割合	89.4%	91.4%
市民の意見を聴く機会や場についての満足度	81.7%	89.0%

基本事業名

1. 広報の推進
2. 市の魅力の情報発信
3. 広聴の推進
4. 情報公開の総合的推進

政策 5 未来をつくる ～すこやかに育つまちへ～ ～自然と都市機能が調和するまちへ～

施策 17 子育て支援の推進

目指す姿 子育てが楽しく、安心して子どもを生み育てることができています。

指標名	基準値	目標値
子育てが楽しいと思う保護者の割合	96.0%	96.0%
この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児の保護者の割合	96.2%	96.2%

基本事業名

1. 子育て不安の軽減
2. 母子保健の推進
3. 地域における子育て支援
4. 幼保サービスの充実 **重点**
5. 子どもの人権の尊重

施策 18 学校教育の充実

目指す姿 子どもたちが確かな学力、豊かな心、健やかな体を育みながら、充実した学校生活を送っています。

指標名	基準値	目標値
児童の学力定着度（国語・算数）	国語 101.2 算数 99.0	国語 105.0 算数 105.0
生徒の学力定着度（国語・数学）	国語 100.4 数学 101.0	国語 105.0 数学 105.0
児童の道徳的実践力の定着度	86.5%	86.7%
生徒の道徳的実践力の定着度	82.8%	83.1%
児童の体力定着度	43.0%	45.6%
生徒の体力定着度	52.2%	53.4%

基本事業名

1. 教育環境の整備 **重点**
2. 教職員の資質向上
3. 確かな学力の育成
4. 豊かな心の育成
5. 健やかな体の育成
6. 特別支援教育の推進
7. 地域との協力体制
8. 就学の支援

施策 19 青少年の健全育成

目指す姿 豊かな人間性や志を持ち、たくましく生きる力を備えた青少年が育成されています。

指標名	基準値	目標値
自分の将来に夢や希望を持っている児童・生徒の割合	児童 96.6% 生徒 84.4%	児童 96.6% 生徒 86.0%
自立性（自己解決能力）を持った児童・生徒の割合	児童 89.2% 生徒 92.2%	児童 89.2% 生徒 92.2%
自立性（将来設計）を持った児童・生徒の割合	児童 89.2% 生徒 79.6%	児童 90.0% 生徒 84.6%

基本事業名

1. 青少年の学習機会、体験活動の充実
2. 青少年の居場所づくり
3. 青少年の指導者育成
4. 環境浄化活動の推進
5. 青少年の悩み相談の充実

施策 20 生涯学習・社会教育の推進

目指す姿 個人や地域のニーズに応じた学習を行う市民が増加し、学習成果が家庭・地域で活かされています。

指標名	基準値	目標値
生涯学習をしている市民の割合（学生を除く）	35.4%	39.4%
学習効果を家庭・地域のために活かしている市民の割合	35.9%	39.9%

基本事業名

1. ニーズに応じた学習機会の充実
2. 生涯の学びを地域で活かせる人づくり
3. 異文化理解の推進
4. 社会教育施設の充実
5. 読書活動の推進

施策 21 歴史・文化の継承と振興

目指す姿 市の歴史・文化に関心を持つ市民が多くなっています。
歴史・文化・芸術活動に多くの市民が取り組んでいます。

指標名	基準値	目標値
筑紫野市の主な文化財の認知割合	13.8%	20.0%
歴史・文化に関する活動に取り組んでいる市民の割合	34.5%	40.0%
文化・芸術に関する活動に取り組んでいる市民の割合	42.5%	47.5%

基本事業名

1. 文化財の保護
2. 文化財の整備と活用
3. 歴史学習の機会提供
4. 文化・芸術活動の推進

施策 22 スポーツ・レクリエーションの推進

目指す姿 スポーツ・レクリエーション活動をする市民が増えています。

指標名	基準値	目標値
週に 3 回以上スポーツ・レクリエーション活動を行う市民の割合	24.8%	30.0%

基本事業名

1. スポーツ施設の充実
2. 年齢や体力に応じたスポーツの振興
3. 指導者・ボランティアの養成

施策 23 循環型・低炭素・自然共生社会の推進

目指す姿 ごみの排出が抑制されるとともに、適正に処理されています。
人と自然にやさしい環境が保全されています。

指標名	基準値	目標値
ごみの排出量	29,450t	29,286t
市内の自然環境に対する満足度	95.0%	95.0%

基本事業名

1. ごみ減量化の推進
2. ごみの適正処理の推進
3. 地球温暖化防止の推進
4. 環境保全活動の推進
5. 自然共生社会の推進

施策 24 快適な生活環境の促進

目指す姿 快適で衛生的な生活ができるようになっています。

指標名	基準値	目標値
快適で衛生的な環境になっていると思う市民の割合	88.0%	90.0%

基本事業名

1. し尿処理の適正化の推進
2. ペットの適正飼育の推進
3. 生活環境に関する害の減少

施策 25 安全で安心な水道水の供給

目指す姿 いつでも安全な水を安心して使うことができます。

指標名	基準値	目標値
水道水が安全・安心に使えると思う市民の割合	88.7%	91.0%
水道普及率	84.3%	86.4%

基本事業名

1. 水道水の安定供給
2. 効率的な水道経営の推進

施策 26 衛生的で快適な下水道の促進

目指す姿 水辺環境が衛生的で住みやすいまちになっています。

指標名	基準値	目標値
河川の水質 (BOD) 鷲田川	1.0ppm	1.0ppm
河川の水質 (BOD) 宝満川 (最下流)	1.4ppm	1.4ppm
河川の水質 (BOD) 原川	0.5ppm 未満	0.5ppm 未満
河川の水質 (BOD) 山口川	0.5ppm	0.5ppm
河川の水質 (BOD) 山家川	0.5ppm 未満	0.5ppm 未満

基本事業名

1. 下水道事業の推進
2. 農業集落排水施設の維持管理
3. 効率的な下水道経営の推進

施策 27 交通環境の総合的な整備と充実

目指す姿 誰もが安全かつ便利に移動できる交通環境が整っています。

指標名	基準値	目標値
市内・市外への移動が円滑にできると思う市民の割合	80.9%	87.8%

基本事業名

1. 道路の維持管理
2. 道路の整備
3. 駅の利便性向上
4. 交通手段の充実

施策 28 市街地の形成

目指す姿 計画的なまちづくりが推進され、住宅、商業、工業、農業、公園などのバランスのとれた市域が形成されています。

指標名	基準値	目標値
住宅、商業、工業、農業、公園などのバランスのとれた効果的な土地利用が進められていると思う市民の割合	54.0%	58.0%

基本事業名

1. 市街地の整備 **重点**
2. 計画的な土地利用の推進
3. 適正利用への指導
4. 公園の利用促進